



平成 19 年 6 月 29 日

各 位

会 社 名 パシフィックシステム株式会社
代表者名 代表取締役社長 末武 信一
(JASDAQ・コード番号・3847)
問合せ先 取締役経営企画室長 小澤 文男
(TEL. 03-5847-4700)

親会社等に関する事項について

1. 親会社等の商号等 (平成 19 年 3 月 31 日現在)

親会社等	属性	親会社等の議決権所有割合 (%)	親会社等が発行する株券が上場されている証券取引所等
太平洋セメント株式会社	親会社	83.1	東京証券取引所 市場第一部 福岡証券取引所

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(1) 親会社等の企業グループにおける当社の位置付け、親会社やそのグループ企業との取引関係や人的・資本的关系

親会社である太平洋セメント株式会社は、社内カンパニー制を導入しており、事業毎にグループ会社を含めカンパニーに括り、太平洋セメントグループの企業価値の最大化を図っております。当社は、親会社及びグループ会社に対して情報システムサービスを提供する会社と位置付けられております。

(役員の内兼任状況) (平成 19 年 6 月 29 日現在)

役職	氏名	親会社等又はそのグループ企業での役職	就任理由
非常勤取締役	工藤 秀樹	太平洋セメント株式会社 情報システム部長	長年の業務経験と知識を活かして、経営全般に関する助言を受けるため
非常勤監査役	今井 昭一	太平洋セメント株式会社 経理部経理チームリーダー	経理全般に亘る幅広い知識と経験を活かして、監査全般に関する助言を受けるため

(出向者の受入れ状況)

本資料発表日現在、太平洋セメントグループに属する秩父鉄道株式会社のシステム運用受託のため、同社より 1 名の出向者を受け入れております。今後、社内人材を育成し、出向を解消する方針であります。

(2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット

当社が事業活動を行なう上で、重要な事項については報告を行っておりますが、承認事項等親会社からの制約はありません。親会社の企業グループは、当社の大口かつ安定した取引先となっており、今後においても親会社の企業グループを重要な取引先と位置付けております。したがって、取引の状況変化等が当社の業績に影響を及ぼす可能性があります。新規取引先の開拓やグループ外企業との取引高の拡大等により、親会社の企業グループとの取引高構成比率の低減を推進していく方針であります。

(3) 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

当社と親会社の企業グループとの取引条件は、グループ外企業と同条件で個別協議により決定しております。

したがって、当社が事業活動を行う上において、当社は親会社の企業グループからの制約はなく、一定の独立性が確保されていると考えております。

(4) 親会社等との取引に関する事項

平成19年5月21日発表の「平成19年3月期決算短信」の32ページ及び33ページに記載しております（関連当事者との取引）をご参照ください。

以 上